

# インフルエンザが怖い

— 高齢者施設としての対策 —

施設名 サンセリテのがた

発表者 猜松和枝\*\*

共同研究者 江藤俊彦\*\* 折田サユリ\*\*

鈴木賢\* 稲村美千代\*

佐土原千秋\* 小園真智子\*

宇都香織\*\*\*

(\* : CW, \*\* : Ns, \*\*\* : 栄養士)

## I はじめに

インフルエンザは、インフルエンザウイルスによる高熱を主症状とした急性呼吸器感染症で、同様の症状を示す他の風邪症候群に比べ全身症状が強く、特に小児・高齢者では予後不良となることが多い疾患である。昨年の冬は本邦でもインフルエンザによる死者が1,000人を越えた。

当施設は、平成10年11月に入所定員50名で開設したが、入所率が80%を越えた1月の終わり頃から発熱者が続出し、インフルエンザに対する施設としての対策が不十分であった為、高齢者施設でのインフルエンザ流行・死亡者続出のニュースを聞きながら大変不安な日々を過ごした。昨年3月感染症対策委員会を発足させ、インフルエンザのみならず様々な感染症対策を検討し、感染の予防と蔓延阻止の為の施設独特のマニュアル作成をめざした。今回我々は、インフルエンザにつき、昨年と今年の施設における発生状況を調査し、施設として必要な対応策につき、検討しましたので報告する。

## II 方法

対象は平成10年11月から平成11年1月、及び平成11年11月から平成12年1月までの施設入所者で、年齢は平成10年度が78.6歳、平成11年度が78.5歳で年齢分布もほぼ等しく、男女比も両年度とも1:4で差はなかった。(表1参照)

発熱者の基礎疾患は脳梗塞後遺症53%、老人性痴呆25%・骨折13%・外傷性脳出血後遺症9%である。(グラフ1参照)

これらの対象者につき、インフルエンザワクチン接種状況、発熱と風邪症状の発症状況につき調査した。

### Ⅲ結果

平成10年度はワクチン接種率が29%であったのに対して、平成11年度は100%となる。(グラフ2参照)

平成10年11月から平成12年1月までの各月ごとの発熱者と風邪症状発症者の推移を示しており、2つの推移はほぼ一致しており、発熱が風邪症候群による場合が多いことが分かる。このうち平成11年の1月と2月のピーク、平成12年1月のピークがインフルエンザと考え、平成12年のほうが人数が少なくなっている。平成11年の9月、10月のピークはインフルエンザ流行期でないことから、今回の検討から外した。(グラフ3参照)

### Ⅳ対策

十分なインフルエンザ感染対策を行っていなかった平成10年度は、肺炎合併で併設医療機関に7名転院し、このうち1名はレスピレーターを使う長期の加療を受け、1名は死亡という不幸な結果となって、インフルエンザの怖さを痛感した。対策として、リハビリ・レクリエーション等の集団活動を一時的に停止し、発症者と非発症者の接触を極力避けることに努めた。また施設内の湿度を上げるため濡れタオル・水をはったバケツを数箇所に設置し、浴室の入り口ドアも開放し加湿に努め、同時に換気も定期的に行った。この結果、増加傾向にあった発熱者が急速に減少し、その後の増加もなく、加湿がインフルエンザ感染の増悪を抑制することが確認された。早期発見、早期治療に努め、非発症者に対してはうがい、手洗いを徹底した。その後重症化した症例はなく、感染流行の終末を迎えることが出来た。平成11年度は、ワクチン接種の徹底に努め、グラフ2で示す通り今年度は接種率100%が実現できた。また施設内に加湿器を設置し、常時建物内の湿度を保つよう心がけた。さらに排煙窓を開けて定期的換気に努め、早期発見、早期治療、又、非発症者にうがい・手洗いの徹底の為に定期的に説明・指導を行った。

以上の調査及び検討から、今年度のインフルエンザ感染者が極めて少なかった最大の要因はワクチン接種率が100%であったことと考えられ、ワクチン接種の有効性を実感した。建物内の加湿・換気はウイルスの活動性の抑制や排除効果が高く、感染の蔓延を防止する簡便でかつ有効な方法であると考えられます。

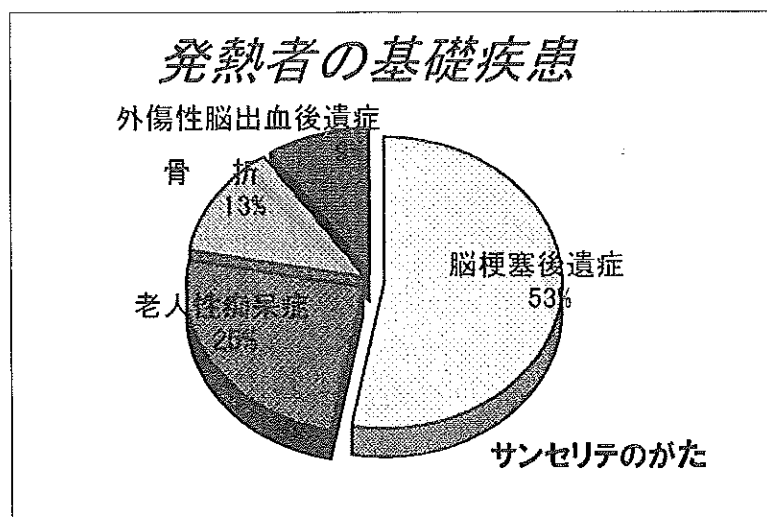
### Ⅴまとめ

- ① インフルエンザワクチン接種は予防に極めて効果的である。
- ② 換気・加湿は、インフルエンザ感染の蔓延を抑える方法として極めて有効であった。

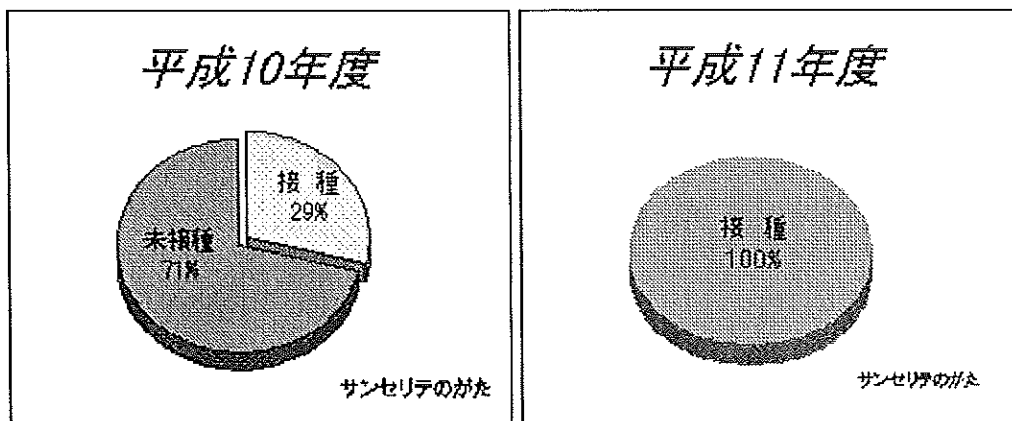
③ 重症化防止の為、早期発見・早期治療に努めることが重要と考えられる。

### 入所者の背景(表1)

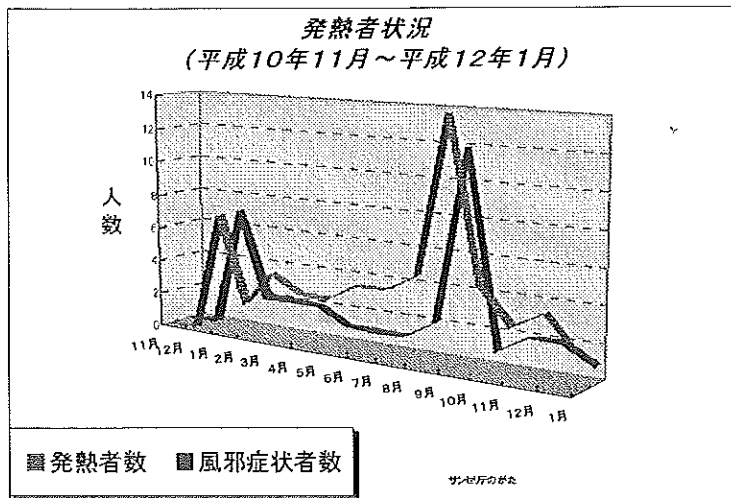
|    |     | 平成10年度    | 平成11年度    |
|----|-----|-----------|-----------|
| 総数 |     | 42名       | 59名       |
| 性別 | 男性  | 19%       | 20%       |
|    | 女性  | 81%       | 80%       |
| 年齢 | 平均  | 78.6歳     | 78.5歳     |
|    | 60代 | 5名 (12%)  | 0名 (0%)   |
|    | 70代 | 12名 (29%) | 16名 (27%) |
|    | 80代 | 22名 (51%) | 31名 (53%) |
|    | 90代 | 3名 (7%)   | 12名 (20%) |



(グラフ1)



(グラフ2)



(グラフ3)